

認知症普及啓発イベント「みやぎオレンジミーティング～認知症を知ることから始めよう～」を開催します！

県は、認知症の理解の促進及び認知症の人本人からの発信を支援するため令和6年12月に県内在住の4名の認知症の人本人を「みやぎ認知症応援大使」として委嘱しました。

今回のイベントでは、この応援大使の皆さんに活動紹介などをしていただくとともに、長年にわたり認知症医療に携わっていらっしゃる医師の山崎英樹先生に御講演いただきます。さらに、スペシャル対談として、応援大使の丹野智文さんが所属するネットヨタ仙台の三浦社長と丹野さんにお話を伺います。

認知症の人本人や周囲の方々の声を聞くことができる、またとない機会ですので、報道機関の皆様におかれましては、ぜひ取材してくださるようお願いいたします。

記

- 1 日時 令和7年6月6日（金曜日）午後2時から4時まで
- 2 場所 宮城県講堂（行政庁舎2階）
- 3 主催 宮城県
- 4 内容
 - ① みやぎ認知症応援大使の活動紹介「認知症当事者の視点から」
みやぎ認知症応援大使（安積信政さん、遠藤実さん、鈴木正勝さん、丹野智文さん）
 - ② 講演「認知症とともによく生きる－認知症基本法がめざすもの－」
いずみの杜診療所 医師 山崎英樹先生
 - ③ 対談「企業として認知症と向き合う」
ネットヨタ仙台株式会社 三浦勇治社長、みやぎ認知症応援大使 丹野智文さん
- 5 その他
 - 詳細は別紙チラシのとおりです。
 - 取材申込は、令和7年6月3日（火）まで、長寿社会政策課までご連絡をお願いいたします。

<みやぎ認知症応援大使>

認知症の人が自分らしく、尊厳を保持しつつ希望をもって過ごせる社会づくりを進めるため、認知症の人本人が普及啓発活動等を行う取組です。

国の7名の認知症本人大使「希望大使」のほか、25都道府県に89名の「地域版希望大使」が設置（令和7年4月末現在）されており、宮城県では「みやぎ認知症応援大使」として4名の方を委嘱しています。



みやぎ認知症応援大使委嘱状交付式

（令和6年12月18日）